

監査報告書

令和4年5月16日

社会福祉法人 明和会
理事長 西川 雅浩 様

監事 金籠 静 

監事 柳 藤 勇三 

私たち監事は、令和4年1月1日から令和4年3月31日までの令和3年度の第4四半期の理事及び職員の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

記

1 監査項目

- (1) 第4四半期事業報告（令和4年1月1日から令和4年3月31日）
- (2) 理事及び職員の職務執行状況
- (3) 計算関係書類

2 監査の方法及びその内容

両監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び計算書類の状況を調査しました。

以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る第4四半期の計算関係書類について検討いたしました。

3 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類については、法人の会計収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

4 特別養護老人ホームかおる園及び障がい系GH利用者の預り金監査結果

第4四半期におけるかおる園及び障がい系GH利用者の預り金については、外部機関による監査が実施され、適正に処理されているとの報告を受けました。